

2022年4月14日

各位

会社名 株式会社ベクトル
代表者名 代表取締役会長兼社長 西江 肇司
(コード番号：6058 東証プライム)
問い合わせ先 取締役 CFO 後藤 洋介
電話番号 03-5572-6080

配当政策の基本方針変更及び剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当政策の基本方針の変更および2022年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 配当政策の基本方針変更

(1) 変更理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元が経営の重要課題であるとの認識のもと、健全な財務体質の維持や積極的な事業展開のための内部留保の充実等を勘案しつつ、連結配当性向 20%を目安として期末配当による年1回の剰余金の配当を行うことを基本方針としておりました。

本日付で開示いたしました「株主優待制度の廃止に関するお知らせ」に記載のとおり、株主の皆様に対する公平な利益還元という観点から慎重に検討を重ねた結果、配当金による直接的な利益還元を充実することがより適切であると判断し、株主優待制度は廃止することといたしました。

また、本日付で開示いたしました「2022年2月期決算説明資料」に記載の通り、当社グループは長期的かつ継続的な利益成長を見込み、中期利益計画として2026年2月期には連結営業利益100億円の達成を目指し、あわせて株主の皆様への利益還元をさらに充実させることとしております。

以上より、当社は、株主優待制度に代わる株主の皆様への利益還元の充実および当社グループの長期的かつ継続的な成長により実現する利益をさらに株主の皆様へ還元することを目的として、連結配当性向の目安を従来の20%から30%に引き上げることといたしました。

(2) 変更内容

変更前	変更後
連結配当性向 20%	連結配当性向 30%

2. 剰余金の配当

配当政策の基本方針変更に伴い、2022年2月期の期末配当につきましては、1株当たり13円(予想値8円)とすることを決議いたしました。なお、当該配当は、2022年5月26日開催予定の第30回定時株主総会における承認を得て、実施する予定であります。

また、本日付「2022年2月期決算短信」にて開示しました通り、2023年2月期における剰余金の配当につきましては、期末配当金として1株あたり18円を予定しております。

配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年1月14日公表)	前期実績 (2021年2月期)
基準日	2022年2月28日	2022年2月28日	2021年2月28日
1株当たり 配当金	13円00銭	8円00銭	2円00銭
配当金総額	619,762千円	-	95,348千円
効力発生日	2022年5月27日	-	2021年5月28日
配当原資	利益剰余金	-	資本剰余金

以上